

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切にする三原っ子～



MIHARA TIMES

令和6年12月18日発行

文責 校長 増崎 祥宣

宿泊体験学習を実施しました。5年生。

12月4日（水）からの2泊3日、5年生が日吉自然の家に宿泊体験学習に行ってきました。学校行事としては、初めての宿泊をしての体験学習になります。しかも2泊3日という長い期間ではありますが、6年生へ向けて、さらに学級の絆を深めるためにも意義のある活動だったと思います。1日目は、恐竜博物館や軍艦島資料館を見学した後に日吉自然の家に行きました。昼食の後からすり身作り体験をし、夜の活動は大学生によるレクリエーション。2日目は、スコアオリエンテーリングやテント張り体験、夜はシャッフルボードを行いました。3日目は、炊さん活動のカレーライス作りを行いました。班のみんなと生活する中で、自分の役割をきちんと果たしながら、協力することの大切さを学ぶことができたようです。何より5年生の子どもたちが笑顔いっぱい活動できていたことが一番でした。3日間で成長した5年生がこれからの学校生活の中で活躍してくれることを楽しみにしています。



人権集会を行いました。全学年。

12月10日（火）、人権集会を行いました。今年は1学期に各学級で話し合った人権・平和の目標への取組の振り返りと今後の取組について、再度、学級で話し合いました。できていることは続けられるように、できていないことはどうしたら改善できるかを発表しました。目標を立てるだけでなく、実践して、振り返りを行うことで次につなげていきたいと思っています。その後は、自分たちで考えた人権カルタを縦割り班で行い、楽しい時間を過ごしました。



読書にも挑戦中です。

三原小学校では、体力づくりのためのジョギングチャレンジだけではなく、読書活動にも目標を立てて挑戦しています。昨年1年間の全校児童の読書量は合計13,847冊でした。そこで、今年度は、目標を14,000冊とし、個人でも、1・2年生は1人100冊。3・4年生は1人80冊。5・6年生は1人60冊を目標に読書に取り組んでいます。すでに、目標を達成している児童が4名います。冬休みの期間を利用して、読書にも取り組んでみるといいですね。